

はぐるま稗原農農園さん&藤原俊六郎先生と連携

「生ごみ堆肥を使った菜園講座」を4期開催

事務局：環境を考え行動する会 2018/8～2020/7



## やれたこと

・講座数： 301回

・出展数： 109回    ・相談会： 282回

・小中学校 & 保育園： のべ36取組み(23校と4園)

・実践者(当会への登録者数)：2,363人

・基材数： 10,054個 (約60個/月)

## 大成果：ダンボールコンポストにも助成金が！

★ダンボールコンポストは消耗品という理由で「川崎市の生ごみリサイクル機器半額補助」の対象外でした。

⇒2021年度よりダンボールコンポストもLFCバックも対象になりました。(でも申請は一生に一度きり)

⇒2021年10月から **なんと！**

**年間4基まで毎年申請可(web申請もok)に改訂！**

★たい肥は肥料取締法により、回収も施肥も譲渡も×

・それで会として「完熟堆肥と基材の無料交換」で対応したが...

⇒2021年度より川崎市が生ごみ堆肥の受入れ場所を紹介(現在10か所)するようになった！

# もう少し やりたかったこと

① 菜園講座



② 防災用ダンボールコンポストの普及



③ コミュニティガーデンを地域ごとに沢山作る

④ 川崎市に常設の生ごみ相談窓口をつくる

# 普及 & 継続には常設の「生ごみ相談窓口」が必須！

最初は会館や個人駐車場で!



2011年～4年間 毎週水曜  
午後 高津市民館のccか  
わさきコーナーの一角で!



川崎市の取組にも委託事業にもならず、窓口は減量推進課への電話。

中原区役所市民コーナーで月1回



もう一つできなかったことは 世代交代！

「環境を考え行動する会」の今後について  
15年を機に持続可能な活動に向けて！

① キットの供給は、  
今まで通りに継続する。

② 普及活動に関しては、  
メンバー個々人の活動として継続する。

本日は  
私たちの15年のあゆみと  
生ごみリサイクルにかける思いを  
聞いてくださりありがとうございました。

今まで当会と関わってくださった  
すべての皆様に  
心からの感謝を申し上げます！

形は変わりますが、  
これからもよろしく願います。

環境を考え行動する会

